

令和 6年度予算見積調書

課室名: 入札審査課
 担当名: システム担当
 内線: 2732

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P31	入札事務DX事業費			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	入札・契約管理費		
事業期間	令和5年度～ 令和7年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	08 0805	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsゴール SDGsターゲット	12, 16 12-7, 16-5, 16-6
1 事業概要	<p>現行の電子入札共同システムは初期開発から約20年稼働しており、システムの旧態化による機能不足など課題を抱えている。</p> <p>また、現在システムが利用している統合基盤について令和7年度の廃止が予定されているため、新環境に構築し直さなければならない。</p> <p>こうした課題を解決するためシステムの再開発を行い、機能・性能の充実を図るとともに、利用者へのデジタルサービスを充実させるため更なるペーパーレス化やワンスオンリー等を進め、利便性を高める。</p> <p>電子入札共同システム再開発 501,412千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 電子入札共同システムの再開発 501,412千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 次期電子入札共同システムの設計・開発 令和5年度の要件定義を基に、令和6年度から令和7年度にかけて、新たな電子入札共同システムの設計・開発を行う。</p> <p>(3) 事業効果 電子入札共同システムの再開発により、システム機能の改善やペーパーレス化を進める。これにより、利用者の利便性の向上や負担軽減を図る。</p> <p>【活動指標 (アウトプット)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請・審査機能の拡充 (処理状況の見える化等) 機能および画面構成の刷新 開札後に提出される書類を電子ファイルで受け付ける機能の実装。(ペーパーレス化) 等 <p>【成果指標 (アウトカム)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 処理状況の見える化・審査補助機能の追加等による審査業務の効率化 ユーザの利便性の向上 (操作時間の短縮等) ペーパーレス化による業務負担軽減 等 						
2 事業主体及び負担区分	県10/10									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2.5人=23,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比	
決定額	501,412							501,412	405,747	
前年額	95,665							95,665		

事業内訳書

事業名	入札事務D×事業費		
単位事業名	入札事務D×事業費	予算額	501,412千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	501,412	405,747	
合計	501,412	405,747	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	80	40	委員謝金 4回分
需用費	1,803	1,803	消耗品
役務費	526	526	システム開発関係サービス利用料
委託料	499,003	403,378	システム再開発業務委託料
合計	501,412	405,747	